

東大医学部の基礎を創った相良知安は、現代医学の発展を静かに見守っています。

会員の皆様も、上京された際には、是非東大の相良知安記念碑を見学していただければ幸いです。

郷土佐賀から知安のような強い信念を持った人物を輩出したことに、筆者は誇りに思います。同時に知安の業績を広く県内外へ伝えていくことが、子孫としての筆者の使命であると思います。

(所屬) 佐賀県白石町立六角小学校

例会記録

日本医史学会・神奈川地方会九月合同例会

平成十九年九月二十九日(土)

鶴見大学歯学部三号館二階三—四講堂

杉田暉道

一、忍性の社会的医療活動

二、明治期の精神科看護の姿勢

〔四冊の看護書から〕

澤田恵子

平成十九年十月例会

平成十九年十月二十七日(土)

順天堂大学医学部十号館二階二〇二号室

一、江戸時代における鍼灸医学

―その思想の沿革―

ヴィグル・マティアス

二、貝原益軒未公開『用薬日記』の養生処方 山崎光夫

平成十九年十一月例会 平成十九年十一月二十四日(土)

順天堂大学医学部九号館二階八番教室

一、風土病マラリアとの闘い

―第二次大戦後の滋賀県彦根市―

田中誠二

二、日本における看護継続教育の推移とその特質

高橋みや子

日本医史学会・日本薬史学会・日本獣医史学会・日本歯科医学史学会・日本看護歴史学会 十二月合同例会

平成十九年十二月八日(土)

順天堂大学医学部九号館二階八番教室

一、明治二十八年に翻訳出版されたビルロートの看護書について 平尾真智子

二、薬事衛生の歴史の変遷と薬学教育六年制改革の開始

宮本法子

三、猫エイズ(FIV)の歴史

石田卓夫

四、歯科治療と麻酔の歴史―絵画を中心に―

別部智司

五、魯迅が「藤野先生」に書かなかったこと

坂井建雄